

令和5年度

# 事業報告書

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会

## 目 次

1 目指す地域福祉活動の醸成	P 2
2 次代につなぐ活動の推進	P 4
3 市社協、地区社協等の機能充実	P 5
4 つながりを活かした生活支援の推進	P 6
5 災害の備えから始める安全・安心の確保	P 8
6 団体活動による地域活動の推進	P 9
7 地域を支える人材の発掘・育成	P 11
8 共同募金配分事業	P 12
9 介護事業	P 13
10 地域包括支援センター運営	P 16
11 法人の管理運営	P 21
12 指定管理者受託施設の管理運営	P 23

(1) 老人福祉センター及び屋内ゲートボール場  
管理運営

(2) 総合子どもセンター管理運営

資料 別表1～別表16

P 30～50

## 令和5年度寒河江市社会福祉協議会事業報告

令和5年度は、コロナによる規制が緩和され、数年間控えてきた人が集う様々な事業を再開することができました。

近年は、地震や水害等毎年のように災害が発生しており、その対応にあたるための「備え」の重要性が高まっています。能登半島地震では、全国からボランティアが応援に駆け付け、現在も復旧作業にあたっています。本会では、市の防災訓練に合わせ、災害ボランティアセンター設置訓練を4年ぶりに開催することができました。

また、役員研修会や広く市民を対象にした講演会等を開催し、福祉のまちづくりに対する意識の高揚に努めました。

今年度より法人後見事業に取り組むための準備を進め、定款の変更や家庭裁判所への手続を終え、業務を実施する体制ができあがったところです。

地区社協やたすかるちゃん実行委員会と意見交換会を開催し、相互の理解を深めました。その中で民間の事業者と福祉に関して連携できないかとの話が出ており、今後継続して検討していきたいと考えております。

約2年半の期間にわたり実施したコロナ特例貸付の借受世帯が安心して暮らすことができるようフォローアップ支援員を配置し、償還指導や自立相談支援等の個別相談を行ってきております。

介護事業については、利用者が各種在宅サービスを受けながら、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、質の高い生活全般の援助に努めました。また、介護予防が必要な方などを対象に地域の中で健康でいきいきと暮らすことができるよう支援を行いました。

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域の中で健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの推進に努めるとともに、包括的支援事業をはじめ、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業を実施しました。

指定管理受託施設である老人福祉センター及び屋内ゲートボール場については、高齢者の健康の増進と生きがいの拠点施設として、各種健康づくり事業や趣味活動を支援し、総合子どもセンターは、総合的な子育て支援を行う拠点施設として、子どもたちの心身の健やかな成長を育む多種多様な事業を実施し、利用者の拡大に努めました。

## 1 目指す地域福祉活動の醸成

地域福祉事業決算額(事業区分1~8、11)

○収入額 60,349,628円

○支出額 64,843,010円

### (1) 地域福祉の意義を共有する活動

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
地域福祉活動を考える意見交換会	<p>関係団体、地区社協において、市社協の各課の事業について説明し、地域の課題等を踏まえた意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柴橋地区社協</li> <li>・高松地区社協</li> <li>・たすかるちゃあ実行委員会</li> </ul>
地域福祉活動資料作成	<p>寒河江市社会福祉協議会の事業を記載したパンフレットを作成し、各団体等に配布した。</p> <p style="text-align: right;">支出額 313,500円 (市社協会費等 280,500円、施設運営管理等 33,000円)</p>
福祉出前講座	<p>地域や団体等からの依頼により、社協職員を地域等に派遣し、講話等を行った。また、講座のメニューを見直し、チラシの作成による広報を行った。</p> <p>実施件数：延べ 10 団体へ派遣（ボランティア団体派遣含む）</p>
寒河江市福祉と健康フェア	<p>2023 福祉と健康フェアにて、社会福祉協議会の事業の広報や啓発、地域福祉に貢献し表彰を受けた方のパネル展示を行った。</p> <p style="text-align: right;">支出額 100,000円 (共同募金配分 100,000円)</p> <p>外</p> <p>寒河江市負担金 200,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保特別会計 100,000円</li> <li>・社会を明るくする運動 100,000円</li> </ul> <p>開催日：10月17日～10月20日</p>
福祉功労者の表彰	<p>福祉関係表彰へ推薦を行い顕彰した。</p> <p>第73回山形県民福祉大会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10月30日寒河江市民文化会館</li> <li>・県知事表彰（民生委員児童委員功労者）3個人</li> <li>・大会会長表彰（一般社会福祉事業関係功労者）4個人</li> <li>・大会会長表彰（社会福祉事業協助者または奉仕者）4個人</li> <li>・市社会福祉協議会会长表彰</li> <li>　　民生委員児童委員・主任児童委員功労者 1個人</li> <li>　　町会長功労者 1個人</li> <li>　　地域福祉活動功労者 1団体</li> <li>・市社会福祉協議会会长感謝状</li> <li>　　ボランティア活動功労者 1個人</li> </ul>

役職員等研修会事業	<p>社協が求められる役割、方向性等について国の動向等を踏まえ 共通理解を深め、社協役職員、関係機関などを対象に研修会を実 施し、目指す方向性を共有した。</p> <p>講演「社会福祉協議会が果たす役割」 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 代表理事 池田昌弘氏</p>
町会福祉活動支援事業	<p>市民の地域福祉活動を推進するため、町会に対して地域福祉推 進交付金を交付し支援した。</p>

支出額 70,000円

(市社協会費等 70,000 円)

支出額 1,576,080円

(市補助金 1,576,080 円)

地域福祉推進交付金 179 町会

## (2) 困りごとや課題、特性を見つけ活かす活動

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
生活支援体制整備事業	<p>地域で高齢者が自分らしく暮らるために必要な自立支援の視 点と、専門職がもつ個別ニーズを生活支援コーディネーターにつ なげるため、専門職を対象とした研修会を実施した。</p> <p>また市民を対象として、ワークショップ「ふくしまミーティング」 を開催し、高齢者の個別の課題から、地域のニーズに気づく意識 を醸成した。また、支え合う地域づくりをすすめるため、市民向 け講演会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職研修</li> <li>「介護予防マネジメント研修」 <ul style="list-style-type: none"> <li>一財)国際長寿センターディレクター 中村一朗氏</li> <li>一財)医療経済研究機 井澤久美氏</li> <li>三田尻訪問看護ステーション 古谷正登氏</li> </ul> </li> <li>「セルフマネジメント強化研修」 <ul style="list-style-type: none"> <li>特定医療法人博愛会 老人保健施設はくあい 吉谷正登氏</li> </ul> </li> <li>・ワークショップ「ふくしまミーティング」 <ul style="list-style-type: none"> <li>東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科 檜上祐樹氏</li> </ul> </li> <li>・これから地域づくり講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>「おもしろがりながらうみだす、居場所とつながり」 いわき市職員 猪狩僚氏</li> </ul> </li> </ul>
高齢者の自立支援をすすめる地 域づくり事業	<p>高齢者の自立支援について学び、いつまでも元気に暮らせる地 域づくりの意識を醸成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け研修「超高齢社会 高齢者が地域で元気に暮らす極意」</li> <li>・専門職向け研修「してあげる介護から元の暮らしに戻す支援」</li> <li>一財)国際長寿センターディレクター 中村一朗氏</li> </ul>

支出額 6,734,056円

(市委託料 3,222,000 円、市社協会費等 3,512,056 円)

支出額 97,050円

(市社協会費等 97,050 円)

(3) 地域福祉活動の点検を行う活動

事業名	事業の実施内容
地域活動の調査の実施(並行・重複する事業を調査)	小学校区や地区公民館・分館単位で行われている活動を対象とし、組織、団体等とともに調査、集約を行った。

(4) 市社協活動の情報発信

事業名	事業の実施内容
ホームページ・フェイスブック等による情報発信	ホームページやSNSを利用し、市社協や地区社協の事業・活動等の情報を広く発信した。また、随時更新し、情報周知に努めた。 支出額 46,200円 (市社協会費等 11,550円、施設運営管理等 34,650円)
広報誌「愛さぽーと」の発行	市社協の事業・活動状況を周知するため、広報誌「愛さぽーと」を発行した。毎号特集記事を掲載し、市民が福祉に关心を持てるよう努めた。 発行：年3回（7月、10月、3月） 配付先：市内全世帯 支出額 1,585,100円 (市社協会費等 623,000円、共同募金配分 555,850円、施設運営管理等 406,250円)
広聴活動の強化	意見や提案などを広く聞くため、広報媒体、意見交換会、ホームページのフォームを活用した。

## 2 次代につなぐ活動の推進

(1) 地域の中で取り組む子育ち活動の推進

事業名	事業の実施内容
福祉教育推進事業	市内の小・中学校、高等学校のボランティア活動や地域との協働による活動等を支援し、福祉教育を推進した。 支出額 200,000円 (市社協会費等 200,000円) 《取り組み状況：P30 別表1》
児童遊園整備助成等事業	地域自治組織で管理運営をしている児童遊園に対し、遊具等の補修、整備経費の助成金交付を行うとともに、施設賠償責任保険の加入手続きを行った。 支出額 198,529円 (市社協会費等 40,675円 市補助金 40,675円、共同募金配分 117,179円) 《整備状況：P31 別表2》 ・保険加入 81,350円 ・整備補助等 117,179円

### 3 市社協、地区社協等の機能充実

#### (1) 相談への対応力を向上する体制づくり

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
地域での相談対応力向上	地域の困りごとを把握し、現地での相談対応力を発揮できるよう地域包括支援センターと連携し、ワークショップ「ふくしまーティング」を西部地区にて開催した。
ふれあい相談所設置事業	<p>市民の心配ごと・悩みごとの相談窓口としてふれあい相談所を開設した。</p> <p style="text-align: right;"><u>支出額 514,952円</u> (市社協会費等 360,000円、共同募金配分 154,952円)</p> <p>《実施状況：P32 別表3》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所 ハートフルセンター 3階 301 会議室</li> <li>・相談員 関係機関等から 11名委嘱</li> <li>・法律相談 34件 (毎月1回、月上旬)</li> <li>・行政相談 5件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・登記相談 11件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・一般相談 2件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・村山ブロック心配ごと相談所研修会 2月19日 河北町総合福祉センター</li> </ul>

#### (2) 市社協と地区社協との協働体制の推進

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
地区社協との協働体制の検討	地区社協と市社協の懇談会や地区社協代表者会議等を通じ、組織、活動等全般にわたり協力体制づくりに向けた検討を行った。

#### (3) 地区社協への活動支援

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
地区社会福祉協議会の活動支援	<p>市内8地区の地区社会福祉協議会の活動の活性化を図るために活動交付金による活動支援や、各地区社協で実施する研修会等の講師や視察先について情報提供による支援を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>交付額 2,162,000円</u> (市社協会費等 1,167,000円、共同募金配分 995,000円)</p>

## 4 つながりを活かした生活支援の推進

### (1) 見守りから続く生活支援

事業名	事業の実施内容
地域見守りネットワーク事業	<p>各町会において選任された地域福祉推進員、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等が連携し、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動の推進を支援した。</p> <p>《地域福祉推進員設置及び見守り対象者状況 P33 別表4》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉推進員新任研修 5月 30 日</li> <li>・地区社協における研修への職員派遣 4回</li> </ul> <p style="text-align: right;"><u>支出額 3, 385, 525円</u></p> <p>(市補助金 2,152,000円、市社協会費等 933,290円、共同募金配分 300,235円)</p> <p>・地域福祉推進員設置状況</p> <p>設置町会数 192 町会(未設置 13 町会) 推進員 247 名 (推進員活動費 215 名(辞退者等除く)×5,000円=1,075,000円)</p>

### (2) ひとりの不安を和らげる生活支援

事業名	事業の実施内容
食の自立支援事業 (ふれあい給食) <市受託事業>	<p>ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等で食事の支度が困難な人を対象に、給食を届けるとともに、配達時に声掛けし、見守り・安否確認を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>事業費 12, 830, 900円</u></p> <p>(市委託料 8,448,000円、利用者負担金 4,382,900円)</p> <p>《実施状況 P34 別表5》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施日 毎週月・水・金曜日の昼食</li> <li>・ふれあい給食ボランティア 42名(調理 17名・配達 25名)</li> <li>・1食 400円(社協:容器回収型) または、1食 300円(委託業者 住吉屋食品:容器使い捨て型) の選択制</li> </ul>
生活福祉資金貸付事業 <県社協受託事業>	<p>低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯の自立更生の助長を図るため、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金などの資金貸付を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>事業費 1, 224, 000円</u></p> <p>(県社協委託料 1,224,000円)</p> <p>《生活福祉資金貸付事業実績 P35 別表6》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付決定件数 3件 ・貸付決定額 551,000円</li> </ul>
特例貸付債権管理事業 <県社協受託事業>	<p>貸付フォローアップ支援員を配置し、特例貸付にともなう貸付世帯への償還支援、猶予や免除など制度利用についての相談対応などのフォローアップ支援を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>事業費 9, 081, 600円</u></p> <p>(県社協委託料 9,081,600円)</p> <p>&lt;貸付状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急小口資金特例貸付(元金 28,310千円 件数 152件)</li> <li>・総合支援資金特例貸付(元金 86,680千円 件数 160件)</li> </ul>

(3) 就労を補助する生活支援

事業名	事業の実施内容
就労支援事業	就労に支障があり経済的に困窮した人からの相談を受けるとともに、状況を確認し関係機関に繋いだ。

(4) 災害避難者等への生活支援

事業名	事業の実施内容																		
避難者生活相談支援事業 <県社協受託事業>	<p>東日本大震災で市内に避難している方の日常生活支援のため、生活支援相談員を配置し、相談及び情報提供を行った。 (避難者数：15世帯43人 R5.4.1現在)</p> <p style="text-align: right;">支出額 2,737,620円 (県社協委託料 2,737,620円)</p> <p>《活動状況：P36別表7》</p>																		
たすけあい資金貸付事業	<p>緊急時の生活資金として、民生委員児童委員と連携し、たすけあい資金の貸付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付件数 2件 100,000円</li> <li>・償還件数 7件 85,000円</li> </ul>																		
善意銀行事業	<p>市民への火災・地震・水害等の見舞いや、防災の支援、生活扶助等を行う。</p> <p style="text-align: right;">実施件数 0件</p>																		
フードドライブ事業	<p>個人または団体、企業等に食料品等の提供協力を求め、生活困窮者の緊急措置等として提供した。</p> <p>《実施状況》</p> <table> <tbody> <tr> <td>・受け入れ件数</td> <td>企業、法人等</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>1,016kg</td> </tr> <tr> <td>・提供件数</td> <td>団体、関係機関等</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人</td> <td>79件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>739kg</td> </tr> </tbody> </table>	・受け入れ件数	企業、法人等	8件		個人	14件		計	1,016kg	・提供件数	団体、関係機関等	8件		個人	79件		計	739kg
・受け入れ件数	企業、法人等	8件																	
	個人	14件																	
	計	1,016kg																	
・提供件数	団体、関係機関等	8件																	
	個人	79件																	
	計	739kg																	

(5) 権利の擁護、継承に係る生活支援

事業名	事業の実施内容
相談機関との連携強化事業	生活自立支援センターとの連携により、相談者の自立に向けた対応を行った。

日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業) <県社協受託事業>	<p>高齢者や障がい者等で、自らの判断能力に不安のある方を対象に、各種福祉サービス利用手続きの援助や日常的な金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>事業費 1,714,500円</u> (県社協委託料 1,428,000円、利用料等 286,500円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援専門員 2名配置</li> <li>・生活支援員 5名配置</li> </ul> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">利用者数</td><td style="width: 90%;">16名</td></tr> <tr> <td>利用件数</td><td>190件</td></tr> <tr> <td>相談件数</td><td>624件</td></tr> <tr> <td>利用料</td><td>1回 1,500円 (1時間程度)</td></tr> </table>	利用者数	16名	利用件数	190件	相談件数	624件	利用料	1回 1,500円 (1時間程度)
利用者数	16名								
利用件数	190件								
相談件数	624件								
利用料	1回 1,500円 (1時間程度)								
成年後見業務（法人後見）実施への取り組み	<p>市社協が成年後見人等になり、認知症や障がい者等により、判断能力に不安を抱える人に対して、財産管理、身上監護を通して、権利を擁護することを目的に法人後見業務を行うため、令和6年度の事業実施に向けて準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形市社協権利ようご係視察研修 5月 12日</li> <li>・天童市社協地域福祉係視察研修 6月 23日</li> <li>・上山市社協地域福祉係視察研修 7月 26日</li> <li>・成年後見制度利用促進研修会参加 9月 1日</li> <li>・成年後見研修参加 10月 3日、2月 22日</li> <li>・法人後見事業課内打ち合わせ 1月 18日 ほか</li> </ul>								

## 5 災害の備えから始める安全・安心の確保

### (1) 災害に備える事業の推進

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
「災害への備え」支援事業	地域の団体（地区社協等）が独自に取り組む「災害への備え」活動に対して、支援を行う。 令和5年度実施団体なし。

### (2) 災害ボランティアセンター機能の充実

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
災害時に連携する体制づくり	各種団体との連携を強化し、多様な災害に対応できる体制について検討した。

<p>災害ボランティア育成支援事業 &lt;市補助事業&gt;</p>	<p>市内での地震や豪雨等の災害発生により、被災者支援のため、災害ボランティアセンターを設置運営する必要が生じた場合に備え、人材の確保と訓練・研修を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>支出額 319,000円</u> (市補助金 319,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンタースキルアップ研修会（県社協主催）への参加 8月2日 「内閣府 防災基本計画の修正について」 「令和4年大雨による災害VCの活動事例と課題の共有について」</li> <li>・寒河江市災害ボランティアセンター設置訓練 10月1日 災害ボランティアセンター受付訓練等 参加者 41名</li> <li>・災害ボランティアスキルアップ研修会 3月4日 「災害ボランティアの基礎知識」 「令和6年能登半島地震災害を通してみる災害ボランティアの活動」 参加者 32名</li> <li>・被災地での支援 令和6年度能登半島地震にかかる志賀町災害ボランティアセンターへ派遣 3月8日～3月14日 派遣人数 1名</li> <li>・運営登録者の登録 新規登録者 10名</li> </ul>
---	--

## 6 団体活動による地域活動の推進

### (1) 地域活動を行う団体の育成

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
福祉関係団体との連携	<p>各組織の機能を活かした福祉活動を促進するため、協働事業に対する助成金を交付した。</p> <p style="text-align: right;"><u>支出額 340,000円</u> (県社協委託料 144,000円 共同募金配分 196,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町長連合会 100,000円</li> <li>・民生委員児童委員協議会 240,000円</li> </ul>
福祉活動応援助成事業	<p>市内の福祉関係ボランティア団体等が実施する社会福祉活動や先導的な社会福祉事業に、助成金を交付し支援する。</p> <p>ボランティア団体等関係団体に周知するが申請なし。</p>

(2) 集いの場の高機能化を推進

事業名	事業の実施内容
多目的・高機能な集いの場づくりの推進	多世代交流や障がい者等、様々な方がつながる居場所づくりの事例を学ぶ研修会を行った。
福祉バス等運行管理事業 <市受託事業>	地域福祉活動の増進を図るために、福祉関係団体の研修活動、ふれあいサロン等に福祉バスの運行を行った。 支出額 4,327,000円 (市受託料 4,327,000円) 《利用状況:P37 別表8》

(3) 高齢者を対象とした集い活動の調整

事業名	事業の実施内容
ふれあいいきいきサロン事業	高齢者等が定期的な集いを通じて交流・親睦を深めるため、サロン活動の支援を行った。 支出額 508,073円 (市社協会費 21,906円 共同募金 486,167円) ・事業交付金の交付 10 サロン ・出前講座等の情報提供 ・サロン保険の紹介 ・福祉バスの貸し出し
高齢者団体との連携強化	関係団体等と連携し、地域での高齢者活動を支援した。
レクリエーション活動等支援事業	高齢者の健康増進・交流を活性化するため、競技の普及・奨励を行っている団体を支援する。 令和5年度申請なし。
ひとり暮らし高齢者の集い支援事業	ひとり暮らし高齢者対象に集いの場を開催した地区社協に対して支援を行った。 支出額 51,000円 (市社協会費 51,000円) 高松地区社協 4月18日 柴橋地区社協 9月27日 西根地区社協 12月1日
みんなの居場所づくり事業	高齢者をはじめ市民が気軽に集い、交流できる場について、プレ実施により関係者よりヒアリングを行い、今後の方向性について検討を行った。 支出額 12,030円 (市社協会費 12,030円) ・プレ実施 令和6年2月26日 ハートフルセンター和室

(4) 他分野・団体との共同活動

事業名	事業の実施内容
社会福祉法人・民間事業者団体・NPO法人等との連携	たすかるちやあ実行委員会と事業の連携について協議した。

## 7 地域を支える人材の発掘・育成

### (1) ボランティアセンターの機能充実

事業名	事業の実施内容
ボランティア育成支援事業	<p>ボランティア活動の普及及び支援のため、窓口となるボランティアセンターを運営し、市民活動等を含む情報発信方法について検討を行った。</p> <p style="text-align: right;"><u>支出額 626,857円</u> (市補助金 572,000円、市社協会費等 54,857円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みボランティア体験(生徒・学生対象) 7月22日～8月10日 参加者延べ91名</li> <li>・春休み施設ボランティア体験 3月15日～3月28日 参加者延べ24名</li> <li>・ボランティア養成講座（一般募集） 11月28日、12月7日、12月25日（全3回） 地域・人「つながる」講座 参加者延べ48名 講師 堀川敬子氏（逢いの蔵共同代表） 現地研修 傾聴ボランティアはあの会、 まごころサービスさくらんぼ、 老人福祉センター</li> <li>・ボランティア養成講座（R4実践）芸工大生との共同開催 「できますポケット」（みんなのとくいを体験しよう） 8月4日 小中高生対象 参加者計56名 10月19日 「健康と福祉のフェア」にて開催 12月19日 老人福祉センター 参加者計24名</li> <li>・ボランティア団体研修会 3月21日 ボランティア団体体験・活動紹介・披露 参加団体8団体 27名、一般参加者28名</li> <li>・ボランティア活動のマッチング 計21件（団体・個人）</li> <li>・機材の貸出し(車いす76件、綿菓子機等16件)</li> <li>・ボランティア保険加入の促進(基本プラン保険料の1/2) 加入者総数788人(内、半額補助対象298人、52,150円)</li> </ul>
リサイクルボランティア事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルボランティアを募集し、実施した。 ペットボトルキャップ 計181.1kg送付 書き損じはがき 計139枚送付</li> </ul> <p style="text-align: right;"><u>支出額 14,564円</u> (市社協会費等 14,564円)</p>

(2) 地域の団体・組織の人材探し

事業名	事業の実施内容
地域福祉の担い手つくり事業	<p>地域福祉の担い手となり得る人材を育成するために、人と地域のつながりを考えるワークショップを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア養成講座</li> </ul> <p>11月28日、12月7日、12月25日（全3回）</p> <p>地域・人「つながる」講座</p> <p>ファシリテーター 堀川敬子氏 48名（延べ人数）</p>

(3) 多くの人・団体が学び、活動する環境の整備

事業名	事業の実施内容
地域福祉活動支援事業	地域の福祉活動に関心のある方との相談及び相談結果による関係機関・団体等との調整業務を行った。

**8 共同募金配分事業**

決算額 ○収入額 4, 654, 353円  
○支出額 4, 654, 353円

事業名	事業の実施内容
赤い羽根共同募金	<p>市民および市内事業所等へ協力を依頼し、募金活動を行った。</p> <p>赤い羽根共同募金は災害支援などの一部を除き、県内や市内で地域福祉活動の推進のために活用されている。</p> <p><u>募金額 4, 742, 880円</u></p> <p>《実績額：P38 別表9》</p>
歳末たすけあい運動募金	<p>市民および市内事業所等へ協力を依頼し、募金活動を行った。</p> <p>募金は、75歳以上の高齢者世帯、寝たきり高齢者がいる世帯、在宅長期療養者がいる世帯、心身障がい児者がいる世帯、準要保護児童がいる世帯、その他の要支援世帯等へ歳末激励金として配分した。</p> <p><u>募金額 2, 881, 681円</u></p> <p>《実績額：P39 別表10》</p>

## 9 介護事業

決算額 ○収入額 116,135,589円  
○支出額 123,824,103円

事 業 名	事 業 の 実 施 内 容
指定介護事業所の運営	<p>介護保険法による指定介護事業所として3事業所を運営し、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう生活全般の援助に努め、高齢者社会に即応した質の高い介護サービスを提供している。</p> <p style="text-align: right;">収入額 100,163,711円 支出額 108,551,497円 (事業活動収支)</p> <p>《実施状況：P40 別表11》</p> <p>1 訪問介護事業</p> <p style="text-align: right;">収入額 62,851,829円 支出額 63,900,699円</p> <p>(介護)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 996人</li> <li>・ 利用回数 16,257回</li> </ul> <p>(介護予防訪問型サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 392人</li> <li>・ 利用回数 2,080回</li> </ul> <p>令和5年度は、新型コロナ感染症が5類へ移行したことから、デイサービスやショートステイなど継続的な施設利用者が前年により増加し、新規依頼が少なくなるなど影響を受けた。サービス内容では身体介護が減り、生活支援の依頼が多くなった。また市内・市外の特別養護老人ホームやグループホーム等の入所施設では、申し込みからすぐに入所が決まるなど、全体的な回数や時間の減に加え、利用者の定着率を伸ばすことが大変難しい状況であった。</p> <p>2 訪問入浴介護事業</p> <p style="text-align: right;">収入額 12,096,280円 支出額 16,352,957円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 221人</li> <li>・ 利用回数 910回</li> </ul> <p>令和5年度は、5月に利用者6件が同時に終了し、利用回数が一気に減少した。また前期は新規依頼や追加利用もなく、実績が伸びなかった。5月頃より職員の体調管理が課題となり4人体制をとった。8月半ばから、河北町や大江町まで営業の範囲を広げ、後期は市外の利用者を増やすことができた。</p>

	<p><b>3 居宅介護支援事業</b></p> <p>収入額 25, 215, 602円 支出額 28, 297, 841円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数（給付管理数） 1,785人（内予防プラン策定数 303人）</li> </ul> <p>令和5年4月、新人ケアマネジャー（嘱託職員）1名増員、5.5人体制でスタートしたが、9月に主任ケアマネジャー（正職員）1名が減り4.5人体制に戻っている。前期は、新人ケアマネージャーへの引継ぎや指導、研修実施等と並行しながら新規の受け入れを行った。コロナ開けに伴い、外部研修や施設見学も再開し情報収集や横のつながりの更新を図った。後期は全員で多様なケース対応が可能になり件数を増やすことができた。地域の施設では申し込みから数か月足らずで入所が決定し、在宅生活が急に終了となるケースが相次いだ（終了ケース内45.7%）。</p>												
障がい福祉サービス事業	<p>障害者総合支援法による指定居宅介護事業所を運営し、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児の方が居宅において日常生活を営むことができるよう、制度に基づき生活を支援するサービスを提供している。</p> <p>収入額 4, 185, 105円 支出額 4, 219, 800円</p> <p>《実施状況：P42 別表12》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延利用者数 114人</li> <li>利用回数 946回</li> </ul> <table> <tbody> <tr> <td>身体障がい者</td> <td>: 24人</td> <td>156回</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>: 12人</td> <td>16回</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>: 66人</td> <td>645回</td> </tr> <tr> <td>障がい児</td> <td>: 12人</td> <td>129回</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和5年度は身体障がい者2人、知的障がい者1人、精神障がい者6人、障がい児1人の10の方にサービスを行った。身体介護より生活支援のサービスが多い実績であった。</p>	身体障がい者	: 24人	156回	知的障がい者	: 12人	16回	精神障がい者	: 66人	645回	障がい児	: 12人	129回
身体障がい者	: 24人	156回											
知的障がい者	: 12人	16回											
精神障がい者	: 66人	645回											
障がい児	: 12人	129回											
ほのぼの支援事業 (独自事業)	<p>介護保険外のサービスを利用しなければ在宅生活に困難を感じる方に対し、ホームヘルパーを派遣し安心して生活ができるよう支援するサービスを提供している。</p> <p>収入額 1, 541, 570円 (訪問介護事業所の収入額に含む)</p> <p>《実施状況：P40 別表11》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延利用者数 164人</li> <li>利用回数 472回</li> </ul> <p>令和5年度は通院介助や家族不在時の安否確認等の支援が中心だった。定期的に訪問する事業ではなく不定期な支援となるため、令和6年度も例年通りの実績を見込んでいる。</p>												

<p>生活支援ホームヘルパー派遣事業 &lt;市受託事業&gt;</p>	<p>◇生活支援ホームヘルパー派遣事業 介護保険の要介護認定の結果が自立（非該当）と認定された方で、家事援助を必要としている方に対しサービスを提供している。 《実施状況：P43 別表 13》 ・延利用者数 12人 ・利用回数 53回 令和5年度は利用者1人にサービスを提供し、週1回の利用状況であった。</p> <table border="1" data-bbox="993 519 1442 602"> <tr> <td>収入額</td><td>3 4 3, 1 7 3 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>1 2 5, 0 0 0 円</td></tr> </table>	収入額	3 4 3, 1 7 3 円	支出額	1 2 5, 0 0 0 円
収入額	3 4 3, 1 7 3 円				
支出額	1 2 5, 0 0 0 円				
	<p>◇多胎児養育支援ホームヘルパー派遣事業 2人以上の多胎児を療育している家庭に対して、ホームヘルパーを派遣し、家事・育児等の支援するサービスを提供した。 《実施状況：P43 別表 13》 ・延利用者数 7人 ・利用回数 43回 令和5年度は、生後2か月の双子の男の子の支援を8月から行った。沐浴の手伝いや母親の休息時間の確保などのサービスを2月まで提供した。</p>				
<p>介護予防生きがい活動 支援事業 &lt;市受託事業&gt;</p>	<p>介護予防が必要と認められる方や、家に閉じこもりがちな方を対象に、地区公民館などをを利用して外出の機会をつくり、社会参加を確保しながら、身体機能の維持向上や社会的孤立感を解消し、地域の中で健康でいきいきと暮らすことができるよう支援を行った。</p> <table border="1" data-bbox="977 1215 1442 1298"> <tr> <td>収入額</td><td>1 1, 4 4 3, 6 0 0 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>1 0, 9 2 7, 8 0 6 円</td></tr> </table> <p>《実施状況：P43 別表 13》 ・実施回数 233回 ・延利用者数 2,065人</p> <p>令和5年度はコロナによる制限も無くなり、通常通りの事業運営を行った。要介護の認定を受けていない方のほか、事業対象者や要支援1・2の方も利用対象となっている。 週1回の利用の度に百歳体操を実施し、半年ごとに、筋力・体力測定を行い定期的な評価をした。その他にも脳トレや手工芸作りなど楽しみのある活動を行っている。</p>	収入額	1 1, 4 4 3, 6 0 0 円	支出額	1 0, 9 2 7, 8 0 6 円
収入額	1 1, 4 4 3, 6 0 0 円				
支出額	1 0, 9 2 7, 8 0 6 円				

**10 地域包括支援センター運営 決算額**

○収入額 52,457,555円  
 ○支出額 52,457,555円  
 (市受託金 37,578,069円、介護保険事業収入 14,029,208円、  
 その他 850,278円)

○地域包括支援センター運営の概況 <市委託事業>

地域包括支援センター運営方針に基づき、高齢者が住み慣れた地域の中で健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの推進に努めた。また、包括的支援事業（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント業務）、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業に関する業務を実施した。

(1) 包括的支援事業の実施状況

相談件数等については、地域包括支援センター実績報告より、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの件数を集計した。《相談件数：P44、45別表14》

<b>総合相談支援業務</b> (地域におけるネットワーク構築) (実態把握業務) (総合相談支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題の把握や解決のため、地域へ訪問し相談できる体制強化や民生委員児童委員等の地域関係者と情報を共有し、連携を図りながら地域のネットワークづくりに取り組んだ。また、関係機関からの情報をもとに個別訪問を実施するなど、支援を必要とする高齢者等の実態把握を行った。</li> <li>高齢者やその家族から個別の相談があった場合には、心身や生活の状況把握に努め、地域における保健・医療・福祉サービスの制度や関係機関に繋げる等の支援を行った。</li> <li>認知症の理解と正しい対応について、下河原福祉推進協議会研修にて認知症サポーター養成講座を開催し、地域関係者の意識の向上に取り組んだ。</li> </ul> <p>《相談内容・継続支援内容別件数》</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"></th><th style="text-align: center;">令和5年度</th><th style="text-align: center;">令和4年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">2,654 件</td><td style="text-align: center;">1,869 件</td></tr> <tr> <td>・介護 (申請含む)</td><td style="text-align: center;">575 件</td><td style="text-align: center;">453 件</td></tr> <tr> <td>・介護予防・生 活支援</td><td style="text-align: center;">203 件</td><td style="text-align: center;">273 件</td></tr> <tr> <td>・医療</td><td style="text-align: center;">49 件</td><td style="text-align: center;">53 件</td></tr> <tr> <td>・認知症</td><td style="text-align: center;">115 件</td><td style="text-align: center;">90 件</td></tr> <tr> <td>・権利擁護</td><td style="text-align: center;">33 件</td><td style="text-align: center;">17 件</td></tr> <tr> <td>・介護者の離職 防止</td><td style="text-align: center;">1 件</td><td style="text-align: center;">0 件</td></tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和4年度		2,654 件	1,869 件	・介護 (申請含む)	575 件	453 件	・介護予防・生 活支援	203 件	273 件	・医療	49 件	53 件	・認知症	115 件	90 件	・権利擁護	33 件	17 件	・介護者の離職 防止	1 件	0 件
	令和5年度	令和4年度																							
	2,654 件	1,869 件																							
・介護 (申請含む)	575 件	453 件																							
・介護予防・生 活支援	203 件	273 件																							
・医療	49 件	53 件																							
・認知症	115 件	90 件																							
・権利擁護	33 件	17 件																							
・介護者の離職 防止	1 件	0 件																							

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他 2件 11件</li> <li>・総合相談継続 1,594件 885件</li> <li>・権利擁護 58件 47件</li> <li>(継続)</li> <li>・その他 24件 40件</li> <li>(継続)</li> </ul> <p>※令和4年度より2回目以降の相談は「総合相談継続」に計上</p> <p>《相談形態別延べ件数》</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: right;">令和5年度</th><th style="text-align: right;">令和4年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">2,654件</td><td style="text-align: right;">1,869件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">・来 所 922件</td><td style="text-align: right;">784件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">・電 話 1,150件</td><td style="text-align: right;">600件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">・訪 問 565件</td><td style="text-align: right;">476件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">・その他 17件</td><td style="text-align: right;">9件</td></tr> </tbody> </table>	令和5年度	令和4年度	2,654件	1,869件	・来 所 922件	784件	・電 話 1,150件	600件	・訪 問 565件	476件	・その他 17件	9件
令和5年度	令和4年度												
2,654件	1,869件												
・来 所 922件	784件												
・電 話 1,150件	600件												
・訪 問 565件	476件												
・その他 17件	9件												
<p>介護予防ケアマネジメント業務 (指定介護予防支援及び介護予防マネジメント業務)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定者（要支援1又は要支援2及び総合事業対象者）に対し、アセスメントを基に適切な介護予防ケアプラン作成、介護認定申請代行、モニタリングなど一連のケアマネジメント業務を実施した。また、利用者の心身や置かれている状況に応じたケアプランを作成し、自立支援に繋がるよう支援を行った。</li> <li>・本業務については、職員体制や業務量を考慮し、保健師（看護師）、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種以外の職員配置や指定居宅介護支援事業所に適宜業務委託をした。</li> <li>・在宅介護サービス事業所への自立支援型ケアマネジメントの正しい理解と連携強化のため、目的と目標を意識した介護支援専門員との連携について研修会を開催した。</li> </ul> <p>《介護予防給付実績》</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: right;">令和5年度</th><th style="text-align: right;">前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">・請求件数 2,994件</td><td style="text-align: right;">3,223件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">・国保連請求額 13,987,782円</td><td style="text-align: right;">14,743,620円</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">(内委託分) 2,706件</td><td style="text-align: right;">2,887件</td></tr> <tr> <td style="text-align: right;">(国保連請求額) 11,378,502件</td><td style="text-align: right;">12,022,254円</td></tr> </tbody> </table>	令和5年度	前年度	・請求件数 2,994件	3,223件	・国保連請求額 13,987,782円	14,743,620円	(内委託分) 2,706件	2,887件	(国保連請求額) 11,378,502件	12,022,254円		
令和5年度	前年度												
・請求件数 2,994件	3,223件												
・国保連請求額 13,987,782円	14,743,620円												
(内委託分) 2,706件	2,887件												
(国保連請求額) 11,378,502件	12,022,254円												

<p>包括的・継続的ケアマネジメント業務 (包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築) (介護支援専門員に対する支援)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、介護支援専門員との連携、多職種との協働や地域の関係機関との連携を図るとともにネットワークを構築し、介護支援専門員への相談支援や同行訪問、困難事例等への助言・指導を行った。</li> <li>市内全体での介護支援専門員の資質向上を目的として、自立支援に向けたケアマネジメントの研修会を開催した。</li> </ul> <p>《介護支援専門員への支援延べ件数》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和5年度</th><th>前年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100件</td><td>109件</td><td></td></tr> <tr> <td>・困難事例・個別支援</td><td>55件</td><td>60件</td></tr> <tr> <td>・サービス担当者会議開催支援</td><td>10件</td><td>23件</td></tr> <tr> <td>・関係者・関係機関への連携支援</td><td>33件</td><td>19件</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>2件</td><td>7件</td></tr> </tbody> </table> <p>《相談件数：P46 別表 15》</p>		令和5年度	前年度	100件	109件		・困難事例・個別支援	55件	60件	・サービス担当者会議開催支援	10件	23件	・関係者・関係機関への連携支援	33件	19件	・その他	2件	7件
	令和5年度	前年度																	
100件	109件																		
・困難事例・個別支援	55件	60件																	
・サービス担当者会議開催支援	10件	23件																	
・関係者・関係機関への連携支援	33件	19件																	
・その他	2件	7件																	
<p>権利擁護業務 (権利擁護に関する啓発) (高齢者虐待への対応) (成年後見制度) (消費者被害の防止) (困難事例への対応)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護に関わるケースに正しい知識で適切に対応できるよう、関係機関へ向け高齢者の権利擁護（身寄りがない人の施設入所と死後事務）について研修会を開催した。また成年後見制度に関する研修会へ参加し、包括内で伝達研修を行った。権利擁護について地域住民の理解が深まるよう情報交換会へ参加し、啓発活動に取り組んだ。</li> <li>虐待疑いの相談を受けた場合は、速やかに寒河江市へ報告し協議の上、必要な対応を行った。</li> </ul>																		

## (2) 地域ケア会議推進業務

<p>地域ケア個別会議の開催 開催回数 (1回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう個別課題解決に向けた支援体制の構築や地域の関係機関の連携を高め、地域包括支援ネットワーク構築のため開催した。</li> </ul>
<p>自立支援型地域ケア会議への参加 参加回数 (毎月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者への適切な支援や生活課題解決のために専門職の多職種協働による検討、支援を行うため会議に参加し、助言を行った。</li> </ul>

(3) その他地域支援事業に関する協力及びその他事業との連動へ向けた取組

在宅医療・介護連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療・介護連携室たんぽぽと協力し、多職種との連携を図る観点から繋がる場として在宅支援・多職種の視点を知り、自立支援を理学療法士と学ぶ機会として共同企画で研修会を開催した。</li> <li>・訪問介護事業所を対象とした研修会を開催し、各事業所のサービス提供責任者等が集まり意見交換会を行い、現状や課題について把握を行う機会となった。</li> </ul>
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーターと西部地区にて「ふくしまーティング」を開催。地域の方や福祉関係者を対象に高齢者の個別事例を用いたワークショップを行い、地域でできることについて考える機会を提供した。</li> <li>・地域で高齢者が自分らしく暮らすために必要な自立支援の視点と、専門職がもつ個別ニーズを生活支援コーディネーターにつなげるため、専門職を対象とした研修会を実施した。</li> </ul>
認知症総合支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症又はその疑いがある高齢者に医療を含めた適切なサービス利用や家族支援、生活環境の調整を行うとともに、認知症の方やその家族には適切な医療や支援に結び付くよう受診勧奨を行った。また、認知症初期集中支援チームと連携し支援体制の構築に努めた。さらに、若年性認知症の方への支援について認知症地域支援推進員と連携し、状況に合わせ必要な対応方法を検討した。</li> <li>・認知症家族のつどいや合同オレンジカフェへ参加し、地域の活動の場での状況把握を行い、ネットワークの構築に努めた。</li> </ul>
一般介護予防事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の推進のため、わかりやすい情報の提供や市が実施している介護予防教室等への参加が必要と思われる高齢者への勧奨を行うなど、要介護状態の予防へ向け普及啓発活動を行った。</li> </ul>

(4) 他の広報・普及啓発活動と会議・研修について

総合相談支援業務	・地域包括支援センター内部研修等
介護予防マネジメント業務	・介護予防研修（一般、事業所向け）等
包括的・継続的ケアマネジメント業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援事業所情報交換会（市との全体会）</li> <li>・介護支援専門員向け研修等</li> </ul>

権利擁護業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見について基礎研修</li> <li>・消費者被害防止研修（事業所向け）等</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区民協定例会への参加等</li> </ul>
定期的な会議への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援型地域ケア会議（毎月）</li> <li>・通所 C ミニケア会議（毎月）</li> <li>・認知症初期集中支援チーム員会議等（毎月）</li> <li>・オレンジカフェ連絡会議</li> </ul>

## 11 法人の管理運営

事業名	事業の実施内容
理事会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回理事会 6月8日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：第1号議案 令和4年度事業報告について</li> <li>第2号議案 令和4年度収支決算について</li> <li>第3号議案 次期理事・監事選任候補者の推薦について</li> <li>第4号議案 評議員選任候補者の推薦について</li> <li>第5号議案 定時評議員会の開催日時、場所及び提案議題について</li> </ul> </li> <li>・第2回理事会 6月29日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：第6号議案 会長、副会長及び常務理事の選定について</li> <li>第7号議案 委員会の設置について</li> <li>第8号議案 寒河江市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の委嘱について</li> <li>第9号議案 評議員選任・解任委員の選任について</li> </ul> </li> <li>・第3回理事会 3月6日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：第10号議案 令和5年度収支補正予算について</li> <li>第11号議案 令和6年度事業計画について</li> <li>第12号議案 令和6年度収支予算について</li> <li>第13号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会定款の一部変更について</li> <li>第14号議案 寒河江市母子・寡婦福祉資金貸付規程の廃止について</li> <li>第15号議案 第2回評議員会の開催日時、場所及び提案議題について</li> </ul> </li> </ul>
評議員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時評議員会 6月29日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：第1号議案 令和4年度事業報告について</li> <li>第2号議案 令和4年度収支決算について</li> <li>第3号議案 次期理事・監事の選任について</li> </ul> </li> <li>・第2回評議員会 3月19日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：第4号議案 令和5年度収支補正予算について</li> <li>第5号議案 令和6年度事業計画について</li> <li>第6号議案 令和6年度収支予算について</li> <li>第7号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会定款の一部変更について</li> <li>第8号議案 寒河江市母子・寡婦福祉資金貸付規程の廃止について</li> </ul> </li> </ul>
評議員選任・解任委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任・解任委員会 6月14日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：評議員候補者の選任について</li> </ul> </li> </ul>
企画総務委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画総務委員会 9月27日           <ul style="list-style-type: none"> <li>内容：寒河江市社会福祉協議会会长表彰・感謝状贈呈候補者について表彰審査を行った。</li> </ul> </li> </ul>

監査の実施	<p>・監査 6月2日          内容：令和4年度業務執行について          令和4年度収支決算について          令和4年度寒河江市共同募金委員会会計決算について</p>						
財務、人事管理	<p>多くの市民から一般会費及び賛助会費に協力をいただくとともに、106社から企業賛助会費に協力をいただくなど自主財源の確保向上に努めた。</p> <p style="text-align: center;">会費 14, 126, 100円          (内訳)</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>・一般会費</td> <td>13, 408, 800円</td> </tr> <tr> <td>・賛助会費</td> <td>(個人) 142, 300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(企業) 575, 000円</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">現金寄付金 6件 189, 149円</p>	・一般会費	13, 408, 800円	・賛助会費	(個人) 142, 300円		(企業) 575, 000円
・一般会費	13, 408, 800円						
・賛助会費	(個人) 142, 300円						
	(企業) 575, 000円						

## 1.2 指定管理者受託施設の管理運営

### (1) 老人福祉センター及び屋内ゲートボール場管理運営

決算額 ○収入額 23,826,094円  
○支出額 23,376,466円

高齢者の健康の増進と生きがいづくりの拠点施設として、介護福祉事業者、各サロン会、寒河江市ゲートボール協会、寒河江市グラウンドゴルフ協会及び寒河江市老人クラブ等と連携を図るとともに関係機関と協力することで、各種健康づくり等の実施や高齢者の趣味活動の支援により、高齢者の健康と生きがいづくりに努めた。

また、廊下や玄関に手すりを設置して安心して安全に利用できるようにするとともに、会議用テーブルと椅子を整備して高齢者がより負担が少なく利用しやすいようになると、施設の機能を活かしながら、高齢者に優しく細やかな接客サービスを心がけることで利用増進を図った。

さらに、令和5年度は、コロナウィルス感染対策のために引き続き利用者に対し、状況に応じたマスクの着用、手指消毒の励行、3密回避等にご協力をいただいた。

#### 管理運営業務の実施状況

##### 1 ゲートボール大会及びグラウンドゴルフ大会の開催

###### (1) ゲートボール

内 容	実施日時	参加チーム数	参加者数(名)
お花見 GB 大会	4/20	11	59
五月晴れ GB 大会	5/18	9	46
さくらんぼ GB 大会	6/1	9	48
上半期チャンピオン GB 大会	7/27	9	44
市長杯 GB 大会	10/11	10	52
交流 GB 大会	11/16	9	48
年忘れ GB 大会	12/14	9	54
新春 GB 大会	1/18	8	40
交流 GB 大会	2/17	8	44
グランドチャンピオン大会	3/14	7	38
合 計	10回	89	473

(2) グラウンドゴルフ

内容	実施日時	参加者数(名)
交流大会 NO.1	7/19	60
社会福祉協議会長杯	9/20	103
交流大会 NO.2	10/18	82
新春交流大会	1/24	67
交流大会 NO.3	3/19	68
合計	5回	380

2 生きがい活動支援事業との連携

使用目的	期日	回数	参加人員(名)
介護予防生きがい活動事業	通年 (火・水・木・金曜日の内)	126	1,551

3 自主事業の開催

事業内容	実施日時	参加者数(名)
交流輪投げ大会	4/12	19
寒河江のさくら10景観賞会①	4/13	22
寒河江のさくら10景観賞会②	4/15	22
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防①	5/19	19
春の野草園を楽しみましょう①	5/25	21
春の野草園を楽しみましょう②	5/26	21
春の野草園を楽しみましょう③	5/31	19
寒河江市の農業を知ろう①	6/6	18
寒河江市の農業を知ろう②	6/9	12
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防②	6/16	24
苔玉を作つて楽しもう	6/23	25
生きいきサポーターと動いて笑つて介護予防③	7/21	26
PPバンドで花柄の手提げを作ろう①	7/26	13
PPバンドで花柄の手提げを作ろう②	8/2	13
PPバンドで花柄の手提げを作ろう③	8/9	13
生きいきサポーターと動いて笑つて介護予防④	8/18	14
PPバンドで花柄の手提げを作ろう④	8/23	13
名作映画鑑賞会「野菊の如き君なりき」	8/26	26

歌声喫茶へようこそ	9/7	55
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑤	9/15	14
落語をみんなで一緒に楽しもう	9/26	29
寒河江川と森の恵みを知ろう①	10/12	15
寒河江川と森の恵みを知ろう②	10/13	20
寒河江川と森の恵みを知ろう③	10/24	17
墨を楽しもう	10/26	13
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑥	10/27	9
新そば祭り in 老福センター	11/1	22
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑦	11/17	17
編み物を楽しもう①	11/21	22
モルックを楽しもう	11/25	28
編み物を楽しもう②	11/28	20
編み物を楽しもう③	12/2	12
絵筆でカレンダーを作ろう	12/7	14
編み物を楽しもう④	12/9	14
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑧	12/15	24
編み物を楽しもう⑤	12/16	12
ミニ門松づくり①	12/19	19
ミニ門松づくり②	12/20	15
抹茶とお菓子で楽しくすごそう	1/12	24
編み物を楽しもう⑥	1/13	8
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑨	1/19	24
名作映画鑑賞会「涙そうそう」	1/27	36
昔語りを楽しもう①	2/9	38
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑩	2/16	26
折り紙を楽しもう	2/27	22
和菓子を作って食べて楽しんで	3/8	32
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防⑪	3/15	28
昔語りを楽しもう②	3/22	19
合 計	48回	988名

#### 4 老人福祉センター祭りの開催

施設の利用促進のために、老人福祉センター祭りを11月10日及び11日の2日間開催し、合わせて延べ264人が参加し賑わった。

#### 5 広報活動の推進

- (1) 社会福祉協議会のホームページを活用した広報(月2回更新)
- (2) 寒河江市報及び山形新聞への情報提供と掲載依頼
- (3) 回覧チラシで地区町会へ広報、勧誘
- (4) センター内に事業チラシの掲示及び勧誘

#### 6 その他

##### 老人福祉センター使用料免除状況

団体名	期　日	内容	使用人数
寒河江市社会福祉協議会	通年・126回	いき活サン	1,551名
寒河江市市民生活課	10/18	行政相談	4名
寒河江市社会福祉協議会	12/9	研修会	15名

(2) 総合子どもセンター管理運営 決算額 ○収入額 19,626,046円  
○支出額 19,868,450円

寒河江市総合子どもセンターは、次世代の社会を担う子どもたちの心身の健やかな成長を育み、子どもを安心して生み育てることができる環境を整備し、総合的な子育て支援事業を行う拠点施設として設定されている。本センターは、「児童センター」「子育て支援センター」「ファミリー・サポート・センター」の3つの機能を有している。

児童センターでは、造形活動や運動などを月2回行う「ゆめはーとくらぶ」や、二の堰親水公園や長岡山でのネイチャーゲームなど、子どもたちの健やかな成長を育む多様な事業を展開した。

子育て支援センターでは、毎月の「お誕生会」や「おはなし会」をはじめ、若い父母のために「赤ちゃんの日」に赤ちゃんマッサージを行ったり、「ママの日」には母親同士の交流を図ったりした。

このような多様な事業を展開することで、他市町からも含め、36,639名の来館者があった。

更に、ファミリー・サポート・センターでは、育児の援助を受けたい依頼会員に対し、協力会員が様々な支援を行ったり、相互に会員同士が交流する機会を設けたりした。利用者数は、合計で159件、各種の相談件数は224名であった。

また、令和和5年度も、引き続きコロナ感染防止に留意しながら、各種事業を計画的に実施した。

事業名	事業概要	備考
1 子育て相談	子育ての悩みなどを気軽に相談できるように指導員を配置した。専門的な相談については、子育て推進課担当職員に引き継いだ。	随時
2 ゆめはーとだよりなどの発行	総合子どもセンター実施事業のお知らせや、子育て支援に関する情報を掲載した「ゆめはーとだより」を月1回発行した。  また、乳幼児健診等で訪れた親子にも、当センターを活用してもらうため、社協のHPに「ゆめはーとだより」を掲載した。	ゆめはーとだよりは、毎月25日発行。 他は随時
3 小学生の日	豊かな情操を育むため、小学生を対象にした実験・造形活動を展開した。  また、子どもの健康や体力の保持増進をめざし、体力づくりの指導の場を設けた。	四季ごとに (土・日曜日)
4 ゆめはーとくらぶ	集団の中で遊ぶ体験ができるように、午後の利用者（小学生や3・4・5・6歳児の親子）を対象として、季節の工作や伝承遊び、鉄棒・縄跳び・跳び箱などの運動遊び等々、様々な活動を体験できるようにした。  また、体験を通して、異年齢や他校児童等の交流が図れるようにした。	月2回程度 午後3:30~4:15

5 「家族の日」の絵の募集	絵を描く喜びを味わえるように、3歳児以上小学生までの児童を対象にして絵を募集し、作品は館内遊戯室に展示した。	5月実施
6 世代間交流事業	知識を有する地域の方と協力し、伝承遊びなどの活動を展開し、高齢者との交流を図った。	年3回
7 子ども夏祭り	子ども達の夏休み期間に合わせ、各種ボランティア団体の協力を得て、様々なゲームコーナーや体験コーナーなどを設置した、子ども主体の夏祭りとして開催した。	7月実施
8 赤ちゃんの日	赤ちゃんを対象にしたマッサージなどを通じて、親子のふれあい、親同士の交流を図り、子育てへの不安解消ができるように努めた。	年間4回実施
9 ママの日	「ママの日」を開催し、クラフト作りや様々な講座を設けることで母親同士の交流を図り、子育てにゆとりの時間がもてるよう支援した。 その他に、育児サークルの支援事業として合同企画を開催し、母親に紹介した。	随時
10 ベビープログラム (B P)	第一子の赤ちゃんを持つ母親を対象にしたもので、参加者同士が、赤ちゃんとの生活について話したり、考えたりして、親子の絆づくりや、更には、親同士の交流を図り、子育てへの不安解消ができるように努めた。	年間3クール12回
11 祖父母の日	孫と祖父母が一緒に参加するもので、簡単な体操やクラフトづくりを通し、孫と祖父母・祖父母同士の交流を図った。	随時
12 お誕生会	月ごとに1回誕生会を開催し、お子さんに記念となるカードをプレゼントしている。 また、季節に合った歌や手遊び、人形劇などの様々な出し物を実施し、参加者全員で誕生日をお祝いした。	毎月1回
13 お楽しみの日	「わくわくの日」として、日頃出していないおもちゃを使うことにより、親子のふれあいがより深まるよう努めた。 また、子どもの情操を育くむため、ハロウィーンやクリスマスなど、季節に応じた事業を展開した。	随時

14 親子交通安全教室	参加する親子の交通安全意識を醸成するため、市交通安全専門指導員を講師に招き、親子で楽しめるペーパーサートや紙芝居を使った交通安全教室を開催した。	年間5回
15 おはなし会	感性豊かな子育てを支援するため、読み聞かせのボランティア3団体と連携し、絵本の読み聞かせの他、紙芝居・エプロンシアター・手遊びなどを実施した。	毎月1回
16 わらべうたであそぼう	感性豊かな子育てを支援するため、講師を招聘し、歌に合わせた手遊びやリズム遊びができる季節ごとのわらべうたを紹介した。	年間5回
17 子育て支援食育教室	食べ物に関するお話や、ペーパーサートなどを通して、楽しみながら食への関心が高まるように、ヘルスマイトの会員と連携して食育教室を開催した。	年間4回
18 子育ち事業	親の学習活動を推進するため、親や保護者を対象とした子育て講座を開催した。	随時
19 招聘事業	人形劇・子育て教室・コンサートなど外部講師を招いて、多彩な事業を展開した。	随時
20 お絵かきの日	幼児や小学生が楽しみながら描けるように、館内の落書きコーナー（幼児向け・小学生向け）を使用して、水性ペンで絵を描けるようにした。	週2～3回 午前 9:30～11:30 午後 1:30～ 4:30
21 ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員と協力会員による育児の相互援助活動（子どもの一時預かりなど）に対し支援している。	随時
22 ファミリー・サポート・センター講習会	依頼会員が子どもを安心して預けられ、協力会員が安全・安心に預かることができるよう、会員の講習会を行い、会員の知識の習得と意識の向上を図った。  また、会員以外の方の参加を促し、ファミサポに対する理解と関心を深め、会員の増加に努めている。	随時
23 ファミリー・サポート・センター交流会	会員同士の情報の交換と交流を図った。  また、会員以外の方の参加を促し、ファミリー・サポート・センターについての周知に努めた。	随時

«イベント参加状況：P47～50 別表16»



[別表 1]

## 令和 5 年度 福祉教育推進事業取り組み状況

No.	学校名	交付額	福祉活動の内容
1	寒河江中部小学校	50,000 円	①美化運動の推進 ②花いっぱい運動の拡充 ③アルミ缶回収運動
2	西根小学校	50,000 円	①地域との交流活動 ②保育園児との交流活動 ③高齢者福祉施設との交流活動
3	南部小学校	50,000 円	①あいさつ運動 ②ビオトープ、植栽活動 ③通学路、校地周辺の清掃、除雪
4	陵西中学校	50,000 円	①老人福祉施設の訪問 ②フラワーアレンジメントの制作、寄贈
	合 計	200,000 円	

[別表2]

令和5年度 児童遊園整備補助申請状況

(1) 遊具等補修整備補助状況

NO	児童遊園名	代表者名	整備実施金額	整備内容
1	平塩児童遊園	鈴木 嘉明	225,500円	安全柵、すべり台ほか
合 計			225,500円	

助成対象件数 1件

工事費：225,500円

補助額：112,750円

(2) 標識（看板）設置状況

なし

[別表3]

令和5年度 ふれあい相談所 取扱件数状況

	来 所	電 話	取 扱 件 数	処理状況				
				解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他
1) 生 計	3		3		1		2	
2) 年 金								
3) 就 業 · 生 業	2		2					2
4) 住 宅	10		10	8			1	1
5) 家 族								
6) 結 婚								
7) 離 婚	9		9	9				
8) 健 康 · 衛 生								
9) 医 療								
10) 精 神 衛 生	1		1	1				
11) 人 権 · 法 律	20		20	20				
12) 財 産	2		2	2				
13) 事 故	1		1	1				
14) 母 子 · 児 童 福 祉								
15) 教 育 · 青 少 年								
16) 心 身 障 害 児 者 福 祉								
17) 母 子 · 父 子 福 祉								
18) 老 人 福 祉								
19) 苦 情								
20) そ の 他	4		4	2				2
合 计	52		52	43	1		3	5

【別表4】

## 令和5年度 地域福祉推進員設置状況及び活動報告

地区名	町会数	地域福祉推進員数			見守り実施世帯総数						その他世帯							
		一人暮らし高齢者世帯		計	男	女	高齢者のみ世帯			訪問世帯数			電話世帯数	外から見守り世帯数	訪問出帯数	電話出帯数	外から見守り世帯数	
		訪問世帯数	電話世帯数				訪問世帯数	電話世帯数	外から見守り世帯数	訪問世帯数	電話世帯数	外から見守り世帯数						
寒河江	102	91	112	83	29	266	165	144	34	72	59	8	23	29	20	3	8	
南部	17	15	20	7	13	103	64	53	9	19	36	20	0	10	3	3	0	1
西根	17	17	19	13	6	85	58	44	6	35	19	9	0	14	8	7	0	5
柴橋	32	32	38	30	8	104	72	50	14	50	25	18	1	15	7	5	0	2
高松	8	8	18	6	12	54	40	30	1	15	7	7	0	2	7	7	2	6
醍醐	12	12	12	2	10	22	13	12	6	15	9	7	2	5	0	0	0	0
白岩	11	11	19	9	10	80	62	51	19	12	14	12	1	2	4	4	0	0
三泉	6	6	8	5	3	27	20	20	0	6	6	5	0	6	1	1	0	0
計	205	192	246	155	91	741	494	404	89	224	188	137	12	77	59	47	5	22

設置のない町会

六供町3、仲田、8、陵南アパート、若葉町2、花楯、石持2、矢の目、駅前2、中央4、高屋3、西浦2

[別表5]

令和5年度食の自立支援事業サービス実施状況

月	実施回数	利用食数		ボランティア協力人数	
		ふれあい給食	住吉屋弁当	調理担当	配食担当
4月	12回	798食	182食	84人	132人
5月	12回	810食	155食	83人	130人
6月	13回	885食	187食	91人	142人
7月	12回	790食	219食	84人	130人
8月	10回	655食	166食	70人	110人
9月	12回	792食	187食	84人	132人
10月	12回	798食	183食	84人	132人
11月	12回	820食	182食	84人	132人
12月	12回	805食	172食	84人	132人
1月	11回	752食	161食	77人	120人
2月	10回	693食	133食	70人	109人
3月	12回	800食	152食	84人	132人
合計	140回	9,398食	2,079食	979人	1,533人

\* 実際に利用者に届けた食数 (当日キャンセルを除く)

[別表6]

令和5年度 生活福祉資金貸付事業実績

資金種別		申請件数	申請金額	決定件数	決定金額
総合支援資金	生活支援費	1	326,000円	1	163,000円
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	0	0	0	0
	緊急小口資金	0	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	1	306,000円	1	294,000円
	就学支度費	1	94,000円	1	94,000円
不動産担保型 生活資金	不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
	要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
合 計		3	726,000円	3	551,000円

## [別表7]

### 令和5年度避難者生活支援相談員活動状況

令和6年4月1日現在寒河江市への避難者数

12世帯 37名

活動	内容
安否確認のための戸別訪問 (76件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題をかかえている世帯への定期的な訪問やメール、電話等での状況確認</li> <li>・関係機関への繋ぎ</li> <li>・個別支援</li> <li>・避難元についての情報提供（高速道路無料化延長等）</li> <li>・県や支援団体からの配布物の配布</li> </ul>
市・NPO・ボランティア団体などへの参加と協力 (12回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する問題への相談と対応及び情報交換</li> <li>・避難者への情報提供や案内</li> <li>・ケースマネジメント会議の開催について</li> </ul>
地域交流会の開催 (2/26)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との交流会（地域交流・引きこもり防止）</li> </ul>

会議名	内容
県社協避難者生活支援事業 被災者生活支援調整会議 (6/26、9/20、1/29、3/22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会（各社協・団体の活動報告等）</li> <li>・県内の避難者の現状と山形県・福島県の避難者支援施策の内容について</li> <li>・福島県の避難者支援の現状について</li> <li>・今後の山形県における避難者支援について</li> <li>・現在の避難者の状況について</li> <li>・今後の避難者支援の方向を考える</li> <li>・生活支援相談員の支援事例検討</li> </ul>
西村山ブロック生活支援相談員連絡会議 (6/13、7/27、8/22、9/19、10/26、11/21、12/21、1/24、2/22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各社協での近況報告と情報交換</li> <li>・戸別訪問での対応方法や問題点について</li> <li>・避難者へのイベント等についての情報交換</li> <li>・困難事例への対応について</li> </ul>
支援者のつどい (4/28、7/25、2/28)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難の長期化がもたらした生活状況の変化について</li> <li>・今後の避難者支援の方向性を考える</li> </ul>
ケースマネジメント検討会 (8/29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題をかかえた世帯について社会福祉士を中心に山形県・福島県・寒河江市の担当者間で情報交換及び検討</li> </ul>
全戸訪問に関する情報交換会 (2/6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全戸訪問の実績報告について</li> <li>・各市社協の情報交換</li> </ul>

[別表8]

令和5年度マイクロバス等利用状況調べ

月	車種	三菱ローザ（福祉バス）					備考
		区分	いき活サン	サロン	団体研修 <sup>注1</sup>	計	
4	件数	11	3	1	15		
	人数	102	35	19	156		
5	件数	17	3	0	20		
	人数	170	47	0	217		
6	件数	18	3	0	21		
	人数	169	45	0	214		
7	件数	15	3	2	20		
	人数	150	49	39	238		
8	件数	16	0	3	19		
	人数	155	0	61	216		
9	件数	10	5	9	24		
	人数	105	74	181	360		
10	件数	7	4	14	25		
	人数	71	75	222	368		
11	件数	11	4	9	24		
	人数	107	58	125	290		
12	件数	13	0	5	18		
	人数	140	0	74	214		
1	件数	17	0	0	17		
	人数	173	0	0	173		
2	件数	19	0	1	20		
	人数	195	0	8	203		
3	件数	19	1	1	21		
	人数	194	14	5	213		
合計	件数	173	26	45	244		
	人数	1,731	397	734	2,862		

(単位：件・人) / 注1 いき活サン、サロン以外

[別表9]

令和5年度 赤い羽根共同募金実績額

目標額	4,907,000円
募金額	4,742,880円
達成率	96.65%

募金種別	募金額	募金件数	摘要
戸別募金	3,476,010円	10,863戸	(1戸あたり320円以上を依頼)
法人・大口募金	831,000円	209件	
街頭募金	99,927円	10ヶ所	市内スーパー前(学童クラブ・高等学校生徒会)
イベント募金	36,533円	4ヶ所	福祉と健康フェア・地域での開催イベント等
学校募金	146,110円	11件	市内小学校6校・中学校3校・高等学校2校
職域募金	109,782円	56ヶ所	市役所・地区公民館・官公庁関係施設等
その他	43,518円	18件	市内老人クラブ9クラブ・募金箱等
合計	4,742,880円	11,171件	

令和5年度 赤い羽根共同募金の配分(令和6年度に配分予定)

① 市町村社協配分 ······ 2,135,880円

地域見守りネットワーク事業	400,000円	ふれあいいきいきサロン事業	500,000円
地区社会福祉協議会事業	400,000円	町会福祉活動支援事業	400,000円
ふれあい相談所運営事業	190,000円	町長連合会事業協力金	100,000円
民生委員児童委員協議会事業協力金	190,000円	福祉だより発行事業	100,000円

② 地域活動配分 ······ 816,681円

児童遊園整備事業	320,000円	福祉と健康フェア	100,000円
福祉教育推進事業	300,000円	福祉だより発行事業	96,681円

合計 2,952,561円

[別表10]

令和5年度 島末たすけあい運動募金の配分内訳

目標額	2,700,000円
実績額	2,881,681円
達成率	106.7%

募金内訳

募金種別	募金額	募金件数	摘要
個別募金（地域寄付金）	2,708,475円	10,846戸	(1戸あたり250円以上を依頼)
団体募金	170,932円	3件	寒河江市母子寡婦福祉連合会 山形県曹洞宗青年部西村山支部等
その他（個人募金）	2,274円	1件	
合計	2,881,681円	10,850件	

配分内訳

配分対象	配分額	対象数	摘要
75歳以上の高齢者世帯	1,035,000円	207世帯	1世帯5,000円
寝たきり高齢者がいる世帯	165,000円	55世帯	1世帯3,000円
在宅長期療養者がいる世帯	63,000円	21世帯	1世帯3,000円
在宅心身障がい児者がいる世帯	156,000円	52世帯	1世帯3,000円
認知症患者がいる世帯	84,000円	28世帯	1世帯3,000円
その他の要支援世帯	120,000円	24世帯	1世帯5,000円
準要保護児童がいる世帯	288,000円	144人	1人2,000円
施設配分金	50,000円	3施設 2団体	各施設、上限10,000円の申請制。 寒河江共労育成園 西村山共同作業所たんぽぽ NPO法人らっふる 心身障がい児・者協会（虹の会） ふるさとウォークアイ
各地区配分委員会事務費	24,000円	8地区	
寒河江市支会事務局事務費	80,000円		
剰余金（県共募へ送金）	816,681円		（令和6年度市社協事業に配分）
合計	2,881,681円		

## [別表1 1]

### (1) 訪問介護事業

月	利用者数	身体介護		身体・生活		生活援助		合計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	86	935	559:40	353	392:00	157	152:15	1,445	1103:55
5	87	928	567:00	392	439:50	162	157:45	1,482	1164:35
6	84	861	518:00	364	428:40	149	144:30	1,374	1091:10
7	86	975	588:00	338	402:00	154	152:45	1,467	1142:45
8	87	991	594:30	322	368:30	169	165:30	1,482	1128:30
9	86	876	531:00	295	352:00	158	154:15	1,329	1037:15
10	81	830	506:00	263	330:00	182	179:00	1,275	1015:00
11	81	806	476:30	253	309:30	175	168:30	1,234	954:30
12	82	865	498:40	262	336:30	156	147:30	1,283	982:40
1	79	822	480:00	242	303:30	169	160:30	1,233	944:00
2	78	868	494:45	228	276:30	152	144:00	1,248	915:15
3	79	917	558:00	305	371:30	183	174:45	1,405	1104:15
合計	996	10,674	6372:05	3,617	4310:30	1,966	1901:15	16,257	12583:50

### (2) ほのぼの支援事業

月	利用者数	回数	時間数
4	14	44	73:30
5	14	45	90:10
6	18	41	81:00
7	14	41	61:30
8	15	37	68:40
9	12	34	64:00
10	12	39	76:50
11	15	40	59:00
12	12	51	97:10
1	12	31	73:10
2	11	15	28:10
3	15	54	112:10
合計	164	472	885:20

### (3) 障がい者移動支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	3	36	27:10
5	3	41	31:35
6	4	55	47:10
7	4	33	29:25
8	4	24	29:55
9	4	42	39:55
10	4	50	44:40
11	3	48	37:30
12	4	20	24:40
1	2	17	19:35
2	4	34	30:00
3	3	27	20:00
合計	42	427	381:35

(4) 介護予防訪問型サービス事業（総合事業）

月	利用者数	訪問型サービスI		訪問型サービII		訪問型サービIII		訪問型サービIV		訪問型サービV		訪問型サービVI		訪問型短時間サービス		合計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	33	5	5:00	9	9:00	14	14:00	84	84:00	57	57:00	0	0:00	0	0:00	169	169:00
5	30	40	40:00	27	27:00	13	13:00	49	49:00	27	27:00	0	0:00	0	0:00	156	156:00
6	31	35	35:00	27	27:00	0	0:00	58	58:00	29	29:00	12	12:00	0	0:00	161	161:00
7	31	25	25:00	18	18:00	0	0:00	53	53:00	53	53:00	11	11:00	0	0:00	160	160:00
8	30	30	30:00	18	18:00	14	14:00	43	43:00	52	52:00	0	0:00	0	0:00	157	157:00
9	32	10	10:00	36	36:00	0	0:00	73	73:00	29	29:00	12	12:00	0	0:00	160	160:00
10	33	20	20:00	27	27:00	14	14:00	67	67:00	45	45:00	0	0:00	0	0:00	173	173:00
11	32	25	25:00	18	18:00	13	13:00	51	51:00	72	72:00	0	0:00	0	0:00	179	179:00
12	35	25	25:00	45	45:00	13	13:00	58	58:00	45	45:00	0	0:00	0	0:00	186	186:00
1	35	30	30:00	36	36:00	0	0:00	52	52:00	58	58:00	0	0:00	11	3:40	187	179:40
2	37	20	20:00	18	18:00	0	0:00	60	60:00	84	84:00	0	0:00	13	4:20	195	186:20
3	33	20	20:00	58	58:00	0	0:00	51	51:00	55	55:00	0	0:00	13	4:20	197	188:20
合計	392	285	285:00	337	337:00	81	81:00	699	699:00	606	606:00	35	35:00	37	12:20	2,080	2055:20

(5) 訪問入浴介護事業

月	利用者数	利用回数
4	20	72
5	13	61
6	14	67
7	15	70
8	19	86
9	20	77
10	22	88
11	20	82
12	19	76
1	19	71
2	19	74
3	21	86
合計	221	910

(6) 居宅介護支援事業

月	利用者数	
4	148	(28)
5	151	(27)
6	146	(26)
7	152	(27)
8	152	(27)
9	147	(25)
10	149	(25)
11	149	(25)
12	151	(24)
1	150	(23)
2	146	(23)
3	144	(23)
合計	1,785	(303)

( ) 内は予防プラン数を再掲

[別表12]

## 令和5年度 障がい福祉サービス事業所状況

月	利用者区分	利用者数	利用回数	利用時間	
				身体介護	家事援助
4	身体障がい者	2	8	5:00	2:00
	知的障がい者	1	4	4:30	0:00
	精神障がい者	6	62	12:00	63:00
	障がい児	1	16	10:30	0:00
5	身体障がい者	2	12	8:00	2:00
	知的障がい者	1	2	2:30	0:00
	精神障がい者	6	66	13:30	66:00
	障がい児	1	11	8:50	0:00
6	身体障がい者	2	16	5:00	12:00
	知的障がい者	1	1	0:00	1:00
	精神障がい者	6	59	58:00	70:00
	障がい児	1	12	0:00	6:00
7	身体障がい者	2	13	8:00	3:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	6	59	12:00	58:00
	障がい児	1	10	6:00	0:00
8	身体障がい者	2	16	9:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	6	70	12:00	71:00
	障がい児	1	13	7:00	0:00
9	身体障がい者	2	14	4:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	6	65	7:30	67:45
	障がい児	1	8	4:00	0:00
10	身体障がい者	2	14	8:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	6	61	7:30	58:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
11	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	6	53	6:00	55:45
	障がい児	1	9	4:30	0:00
12	身体障がい者	2	14	8:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	5	43	6:00	43:30
	障がい児	1	9	13:00	0:00
1	身体障がい者	2	10	6:00	3:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	5	44	6:00	45:00
	障がい児	1	12	6:00	0:00
2	身体障がい者	2	13	6:00	5:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	4	31	6:00	30:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
3	身体障がい者	2	16	9:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	4	32	6:00	31:00
	障がい児	1	7	3:30	0:00
合計	身体障がい者	24	156	81:00	51:00
	知的障がい者	12	16	16:00	1:00
	精神障がい者	66	645	139:00	660:00
	障がい児	12	129	74:20	6:00

[別表13]

令和5年度 生活支援ホームヘルパー派遣事業実施状況

(1) 生活支援ホームヘルパー派遣事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	1	4	4:00
5	1	5	5:00
6	1	4	4:00
7	1	4	4:00
8	1	5	5:00
9	1	4	4:00
10	1	4	4:00
11	1	5	5:00
12	1	5	5:00
1	1	5	5:00
2	1	4	4:00
3	1	4	4:00
合計	12	53	53:00

(2) 多胎児養育支援ホームヘルパー派遣事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	0	0	0:00
5	0	0	0:00
6	0	0	0:00
7	0	0	0:00
8	1	1	3:00
9	1	5	10:00
10	1	9	18:00
11	1	8	16:00
12	1	8	16:00
1	1	8	16:00
2	1	4	8:00
3	0	0	0:00
合計	7	43	87:00

令和5年度 介護予防生きがい活動事業状況

(単位:回、人)

月	実施回数	利用者 実人数	利用者 のべ人数	実施会場別利用者数			
				文化センター	南部地区公民館	老人福祉センター	柴橋地区公民館
4	15	52	127	0	28	35	64
5	20	53	183	0	40	85	58
6	22	53	182	0	33	102	47
7	20	52	178	0	44	84	50
8	18	53	154	0	42	88	24
9	20	51	173	0	31	100	42
10	21	55	186	9	30	126	21
11	20	52	174	0	43	89	42
12	20	54	188	0	58	85	45
1	18	55	161	0	30	75	56
2	19	52	176	9	40	127	0
3	20	52	183	0	57	126	0
合計	233	634	2,065	18	476	1,122	449

[別表14]

## 総合相談支援

## 令和5年度 地域包括支援センター活動実績報告

## (1) 総合相談【新規（実件数）】

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談形態	相談件数	115	96	90	84	90	64	71	74	88	71	74	61	978
	来所	53	57	58	56	60	42	52	44	63	55	62	43	645
	電話	49	29	27	24	14	18	17	25	19	14	9	12	257
	訪問	13	10	5	4	16	4	2	4	6	0	3	5	72
	その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	4
	本人	25	15	15	9	19	6	6	18	14	11	10	5	153
	家族・親族	69	65	54	63	60	41	53	43	55	51	54	50	658
	サービス事業所	10	5	6	4	5	4	6	6	11	4	2	2	65
	医療機関	4	4	7	2	1	7	1	2	4	1	2	1	36
	民生委員児童委員	2	4	5	2	3	5	1	1	1	1	2	0	27
相談者属性	近隣・知人	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	地域関係者	3	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	8
	行政関係者	1	1	1	4	2	1	4	1	2	2	4	2	25
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	介護	61	49	50	39	46	41	41	37	58	44	64	45	575
	介護予防・生活支援	30	25	23	18	17	11	19	21	17	15	4	3	203
	医療機関	4	7	5	7	11	3	2	4	1	2	1	2	49
	認知症	11	11	9	20	15	6	6	7	11	8	5	6	115
	権利擁護	9	3	3	0	0	2	3	5	1	2	0	5	33
	介護者の離職防止	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
	その他	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2

(2) 総合相談【継続（延べ件数）】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談件数	58	62	125	140	135	156	169	178	162	186	117	188	1676
来所	8	13	29	22	20	24	29	35	17	33	22	25	277
電話	34	36	59	65	62	77	83	76	99	116	65	121	893
訪問	16	13	34	53	52	50	57	67	46	37	27	41	493
その他	0	0	3	0	1	5	0	0	0	0	3	1	13
総合相談継続	55	61	114	133	129	145	160	171	151	186	112	177	1594
権利擁護	2	1	6	4	1	7	7	4	11	0	5	10	58
その他	1	0	5	3	5	4	2	3	0	0	0	1	24

[別表 15]

## 令和5年度 地域包括支援センター活動実績報告

## 包括的・継続的ケアマネジメント【介護支援専門員への支援（延べ件数）】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
支援件数	6	9	16	4	14	3	9	8	7	16	3	5	100
介護支援専門員個別支援	3	3	4	2	8	2	1	3	5	7	2	2	42
サービス担当者会議開催支援	1	2	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0	10
困難事例事業所支援	0	2	0	1	2	0	6	0	0	2	0	0	13
関係者・関係機関への連携支援	2	1	7	0	3	1	2	4	2	7	1	3	33
その他	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

[別表16]

令和5年度 イベント参加状況

月	日	事業名	参加者数		附記
			こども	おとな	
4	11	家族の似顔絵募集	19	0	3歳以上
	13	おはなし会	6	7	ムーミンママクラブ
		ゆめはーとくらぶ	21	0	運動遊びを楽しもう
	18	4月生まれのお誕生会	5	5	4月誕生児対象
	25	わくわくの日	7	5	いつもと違う遊びを楽しもう
	27	わらべうたであそぼう	11	10	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
		ゆめはーとくらぶ	10		こいのぼりを作ろう
		4月分おえかきの日	180	0	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	175	27	
5	9	赤ちゃんマッサージ	7	8	
	11	おはなし会	8	10	おはなし会のんたん
	13	ボッチャをやってみよう	12	2	世代間交流事業
	15	家族の似顔絵募集	20		
	16	ヘルスマイト	3	3	食育教室
	18	5月生まれのお誕生会	4	5	5月誕生児対象
	23	体重計測の日	10	9	
	28	ネイチャーゲームを楽しもう	25	27	
	30	みんなであそぼう！	8	10	育児サークル「YOU&友」
		5月分おえかきの日	88	0	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	185	74	
6	1	おはなし会	4	4	いっちゃん会
	11	親子寄せ植え体験	9		
	15	親子交通安全教室	5	7	交通安全指導員による指導
	22	6月生まれのお誕生会	2	2	6月誕生児対象
		ゆめはーとくらぶ	12	1	なつまつりの工作①
	29	ファミサポ活用術	1	3	
		ゆめはーとくらぶ	16	2	なつまつりの工作②
		6月分おえかきの日	104		毎週火水木（祝日を除く）
		小計	153	19	
7	4	ヘルスマイトの食育教室	6	6	食育教室
	6	おはなし会	10	10	ムーミンママクラブ
	11	赤ちゃんマッサージ	7	7	

	18	体重計測の日	7	7	
	20	7月生まれのお誕生会	9	7	7月誕生児対象
	22	寒河江市総合子どもセンターなつまつり	112	330	多目的ホールにて開催
	25	わくわくの日	19	14	いつもと違う遊びを楽しもう
	26	わらべうたであそぼう	13	12	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
	26	おもしろ環境実験工作教室	18		牛乳パックリサイクル」
	27	ファミサポ活用術	2	10	
		7月分おえかきの日	144		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	347	403	
8	1	わくわくの日	13	10	いつもと違う遊びを楽しもう
	2	オニヤンマを作ろう！！	5	9	世代間交流事業 夏休み工作シリーズ①
	3	おはなし会	13	12	おはなし会のんたん
	8	木工工作しよう！	15	1	ブナのしずくのストラップ 夏休み工作シリーズ②
	10	長岡山散策と木箱づくり	8		夏休み工作シリーズ③
	17	長岡山散策と時計づくり	14	2	夏休み工作シリーズ④
	24	8月生まれのお誕生会	3	3	8月誕生児対象
	31	親子交通安全教室	3	4	交通安全指導員による指導
		8月分おえかきの日	195		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	269	41	
9	5	赤ちゃんマッサージ	5	5	
	7	おはなし会	18	15	いっちゃん会
		ゆめはーとくらぶ	19	4	「ストラックアウトを楽しもう」
	8	ちょこっとお仕事相談と YOU&友クラブとあそぼう	11	10	マザーズジョブサポート山形
	14	体重計測の日	12	11	
	19	祖父母の日	3	4	
	21	9月生まれのお誕生会	11	12	9月誕生児対象
		ゆめはーとくらぶ	19		とび箱で遊ぼう
	26	BP1-2期①	6	6	
		ファミサポ活用術		4	
	27	わらべうたであそぼう	12	14	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
10	28	ママのためのマネー講座	5	5	
		9月分おえかきの日	180		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	301	90	
	3	BP1-2期②	6	6	
	4	ヘルスマイトの食育教室	9	7	食育教室
	5	おはなし会	7	8	ムーミンママクラブ
	9	小学生の日「小さい秋みーつけた」	17		in長岡山

	10	BP1-2期③	6	6	
	11	親子交通安全教室	7	6	交通安全指導員による指導
	17	BP1-2期④	7	7	
	18	ゆめはーとくらぶ	41		ハロウィンわなげでおかしをゲット!!
	19	ハッピーハロウィン	35	27	
	19	ゆめはーとくらぶ	35		ハロウィンわなげでおかしをゲット!!
	26	10月生まれのお誕生会	13	11	10月誕生児対象
	31	ファミサポ健康講座	6	10	預かり時の簡単料理
		10月分おえかきの日	195		毎週火水木(祝日を除く)
		小計	384	88	
11	2	おはなし会	14	13	おはなし会のんたん
	7	赤ちゃんマッサージ	10	10	
	8	スポーツ教室①	8	8	
	9	親子交通安全教室	16	15	特別編「はたらく車見学会!!」
	15	スポーツ教室②	8	8	
	16	11月生まれのお誕生会	12	10	11月誕生児対象
	21	ファミサポ健康講座		10	
		親子で楽しむ人形劇	26	25	人形劇サークル「とんとん」
	22	スポーツ教室③	8	8	
	26	小学生の日冬企画 クリスマスリース作り	12		
	28	体重計測の日	6	6	
	29	わらべうたであそぼう	8	9	講師体調不良の為中止→親子絵本のひろば
		スポーツ教室④	6	6	
		11月分おえかきの日	182		毎週火水木(祝日を除く)
		小計	316	128	
12	5	ヘルスマイトの食育教室	5	4	食育教室
	7	おはなし会	8	9	いっちゃん会
	12	親子で楽しむクリスマスコンサート	31	33	マザーズバンドチェリーズ
	14	ゆめはーとのクリスマス	16	15	
		ゆめはーとくらぶ	13		クリスマス飾りを作ろう
	20	親子交通安全教室	5	6	交通安全指導員による指導
	21	12月生まれのお誕生会	8	7	12月誕生児対象
		ゆめはーとくらぶ	10		正月飾りを作ろう
		12月分おえかきの日	198		毎週火水木(祝日を除く)
		小計	294	74	
1	11	おはなし会	14	13	ムーミンママクラブ
		ゆめはーとくらぶ	10		だんご木飾りを作ろう

	16 赤ちゃんマッサージ	7	7	
	18 マネー講座②	3	3	
	25 1月生まれのお誕生会	7	7	1月誕生児対象
	30 体重計測の日	13	13	
	31 ファミサポ健康講座		5	
	1月分おえかきの日	176		毎週火水木（祝日を除く）
	小 計	230	48	
2	1 おはなし会	13	11	おはなし会のんたん
	ゆめはーとくらぶ	15	4	節分工作を楽しもう
	6 BP1ー3期①	7	7	
	10 ママの日リフレッシュ講座		7	アロマを知ってリフレッシュしませんか？
	13 BP1ー3期②	6	6	
	14 わらべうたであそぼう	18	16	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
	20 BP1ー3期③	4	4	
	22 2月生まれのお誕生会	7	7	2月誕生児対象
	ゆめはーとくらぶ	9		おひなさま飾りを作ろう
	27 BP1ー3期④	6	6	
	ファミサポ健康講座		14	
	2月おえかきの日	180		毎週火水木（祝日を除く）
	小 計	265	82	
3	2 おもしろ環境実験工作教室	14		エコキャンドル作り
	5 交通安全教室とにじいろの日	9	8	交通安全指導員による指導と新入園児の応援の日
	7 おはなし会	13	13	いっちゃん会
	ゆめはーとくらぶ	13		思い出のカードを作ろう
	14 3月生まれのお誕生会	11	10	3月誕生児対象
	19 体重計測の日	13		
	21 ゆめはーとくらぶ	9	1	折り紙で遊ぼう
	3月おえかきの日	180		毎週火水木（祝日を除く）
	小 計	262	32	

